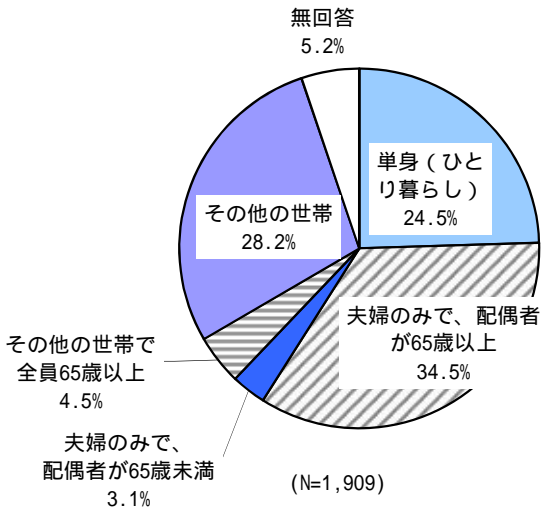


## (2) 世帯の状況

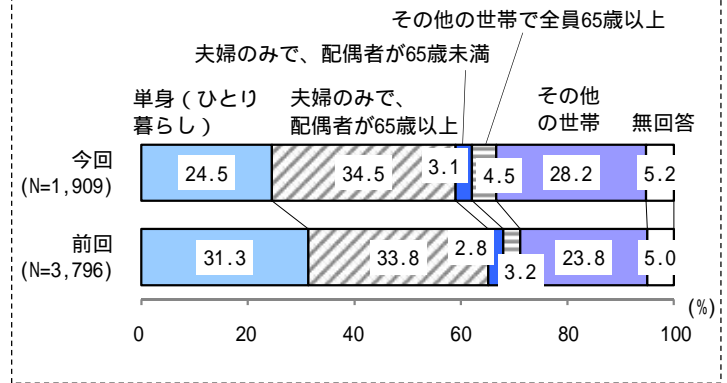
### 問4 世帯の状況（同居家族）

あなたと同居されているご家族の状況についておたずねします。（はひとつ）

【図4 世帯の状況】



【図4-1 世帯の状況（比較）】

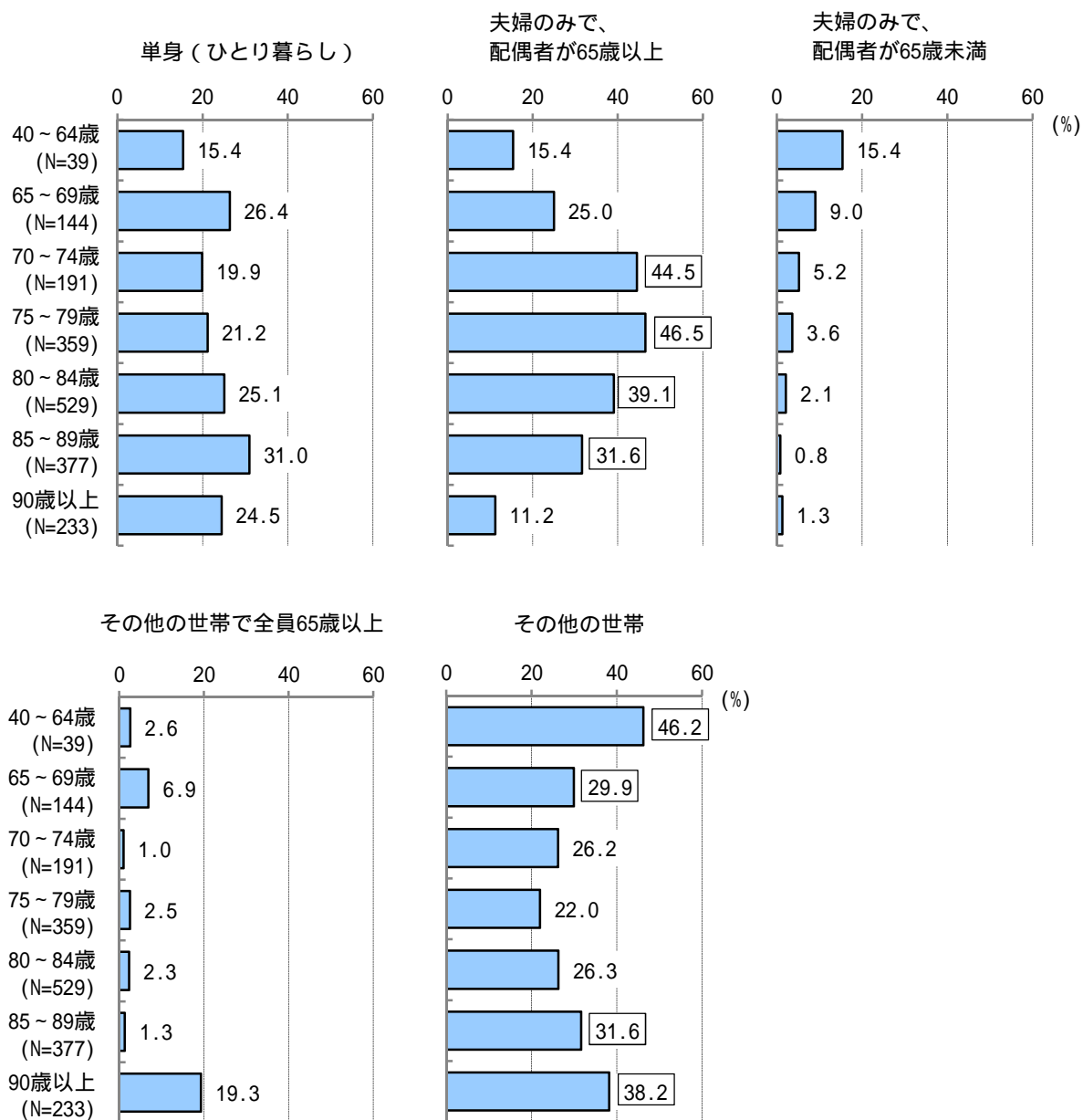


調査回答者の世帯の状況については、「夫婦のみで、配偶者が65歳以上」が34.5%で最も多くなっている。次いで「その他の世帯」が28.2%、「単身（ひとり暮らし）」が24.5%となっている。（図4）

前回調査と比較すると、「単身（ひとり暮らし）」が6.8ポイント減少し、「その他の世帯」が4.4ポイント増加している。（図4-1）

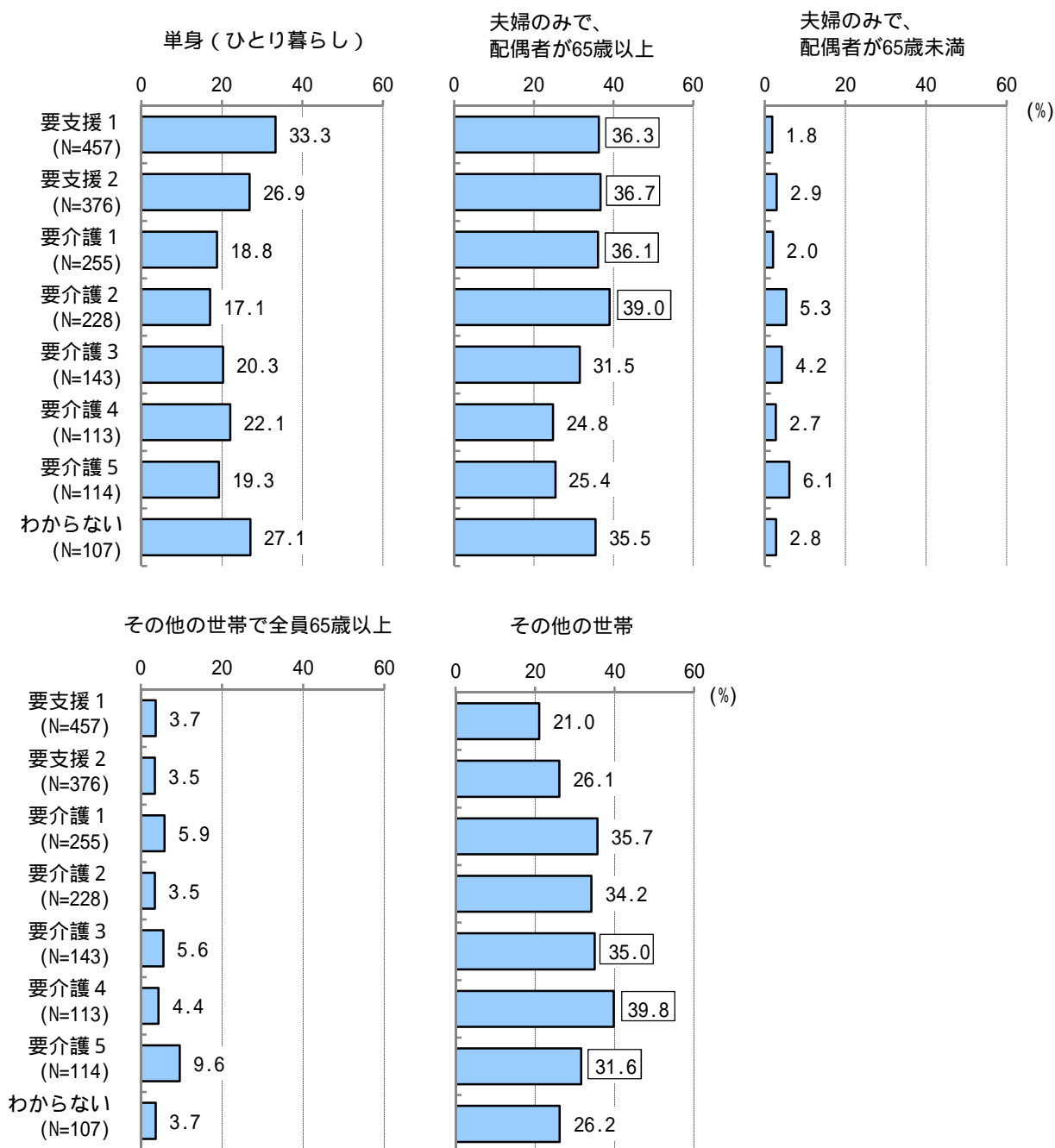
年齢別でみると、40～64歳・65～69歳・90歳以上は「その他の世帯」が最も多く、70～74歳・75～79歳・80～84歳では「夫婦のみで、配偶者が65歳以上」が最も多い。85～89歳はそれら両世帯が同率で最も多くなっているが、「単身（ひとり暮らし）」が31.0%で他の年齢に比べ高くなっている。（図4-a）

【図4-a 世帯の状況（年齢別）】



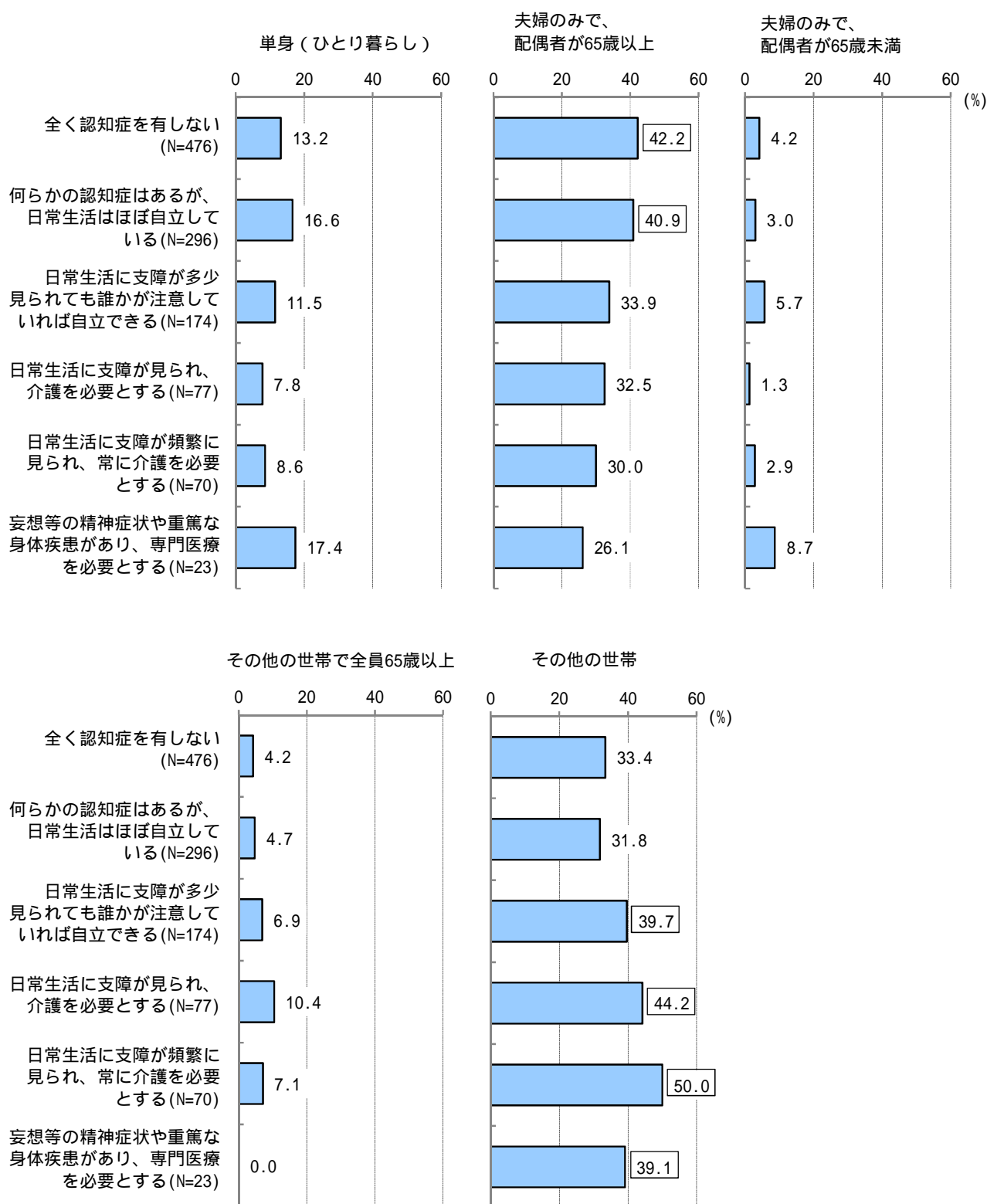
要介護度別で見ると、要支援1・2と要介護1・2は「夫婦のみで、配偶者が65歳以上」が最も多く、要介護3～5では「その他世帯」が最も多くなっている。(図4-b)

【図4-b 世帯の状況(要介護度別)】



本人の認知症の程度別でみると、認知症の程度に関わらず、誰かと同居している人が過半数を占めている。(図4-c)

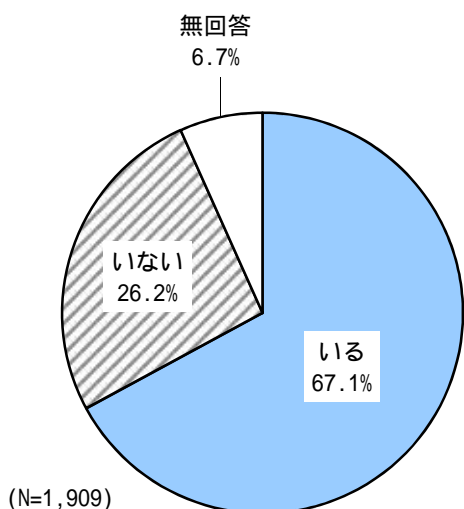
【図4-c 世帯の状況(本人の認知症の程度別)】



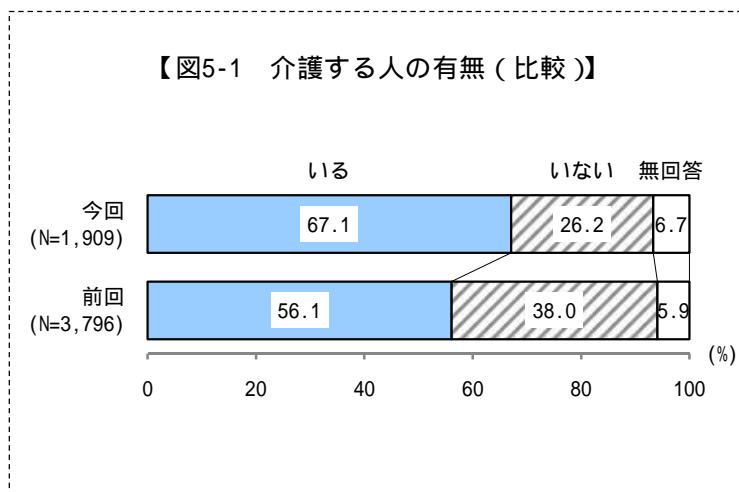
## 問5 介護する人の有無

あなたの介護をする方はいますか。( はひとつ )

【図5 介護する人の有無】



【図5-1 介護する人の有無(比較)】

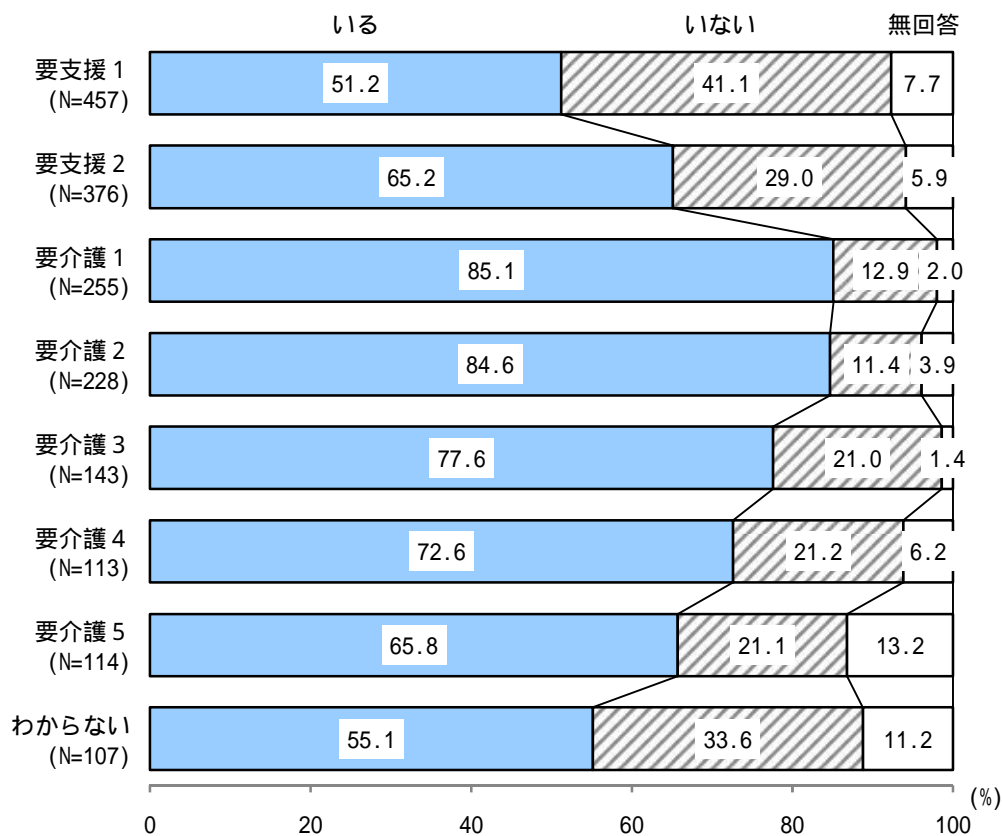


介護をする人は、「いる」が67.1%、「いない」は26.2%となっている。(図5)

前回調査と比較すると、「いる」が11.0ポイント増加している。(図5-1)

要介護度別で見ると、要介護度に関わらず、「いる」が過半数を占めており、要介護1・2では8割台を占めているが、要介護度が高くなるほど割合が低下している。(図5-a)

【図5-a 介護する人の有無(要介護度別)】

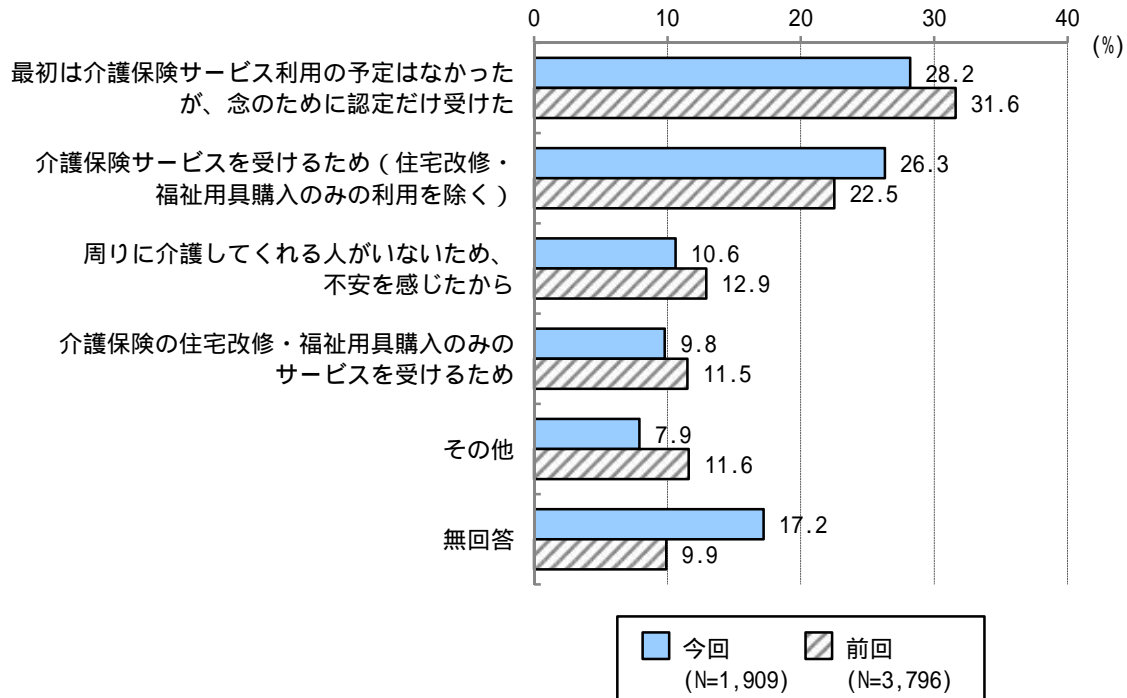


### (3) 健康状況

#### 問6 初めて要介護認定を受けた時の目的

あなたが、初めて要介護認定を受けた時の目的は何ですか。( はひとつ)

【図6 初めて要介護認定を受けた時の目的】



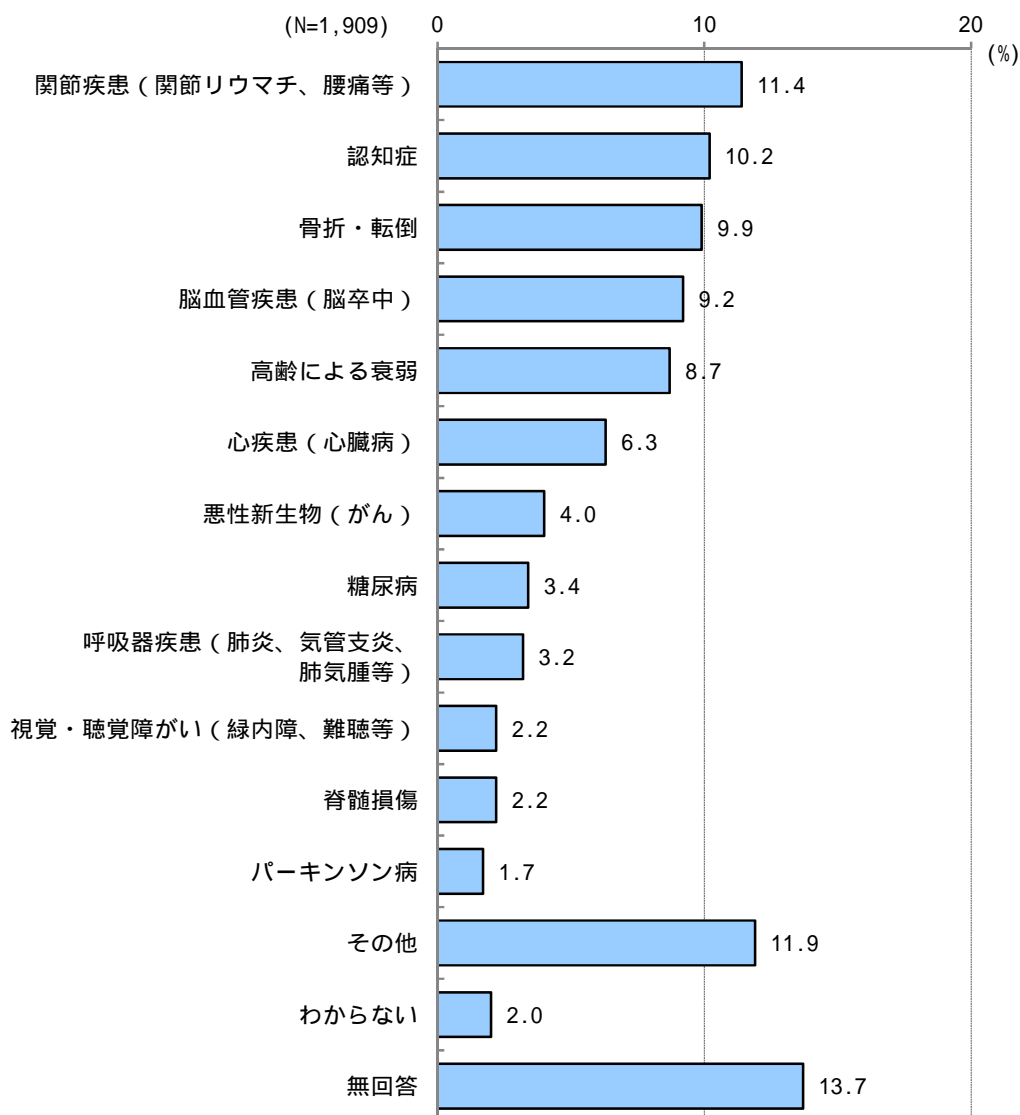
初めて要介護認定を受けた時の目的については、「最初は介護保険サービス利用の予定はなかったが、念のために認定だけ受けた」が28.2%で最も多く、次いで「介護保険サービスを受けるため(住宅改修・福祉用具購入は除く)」が26.3%となっている。

前回調査と比較すると、「介護保険サービスを受けるため(住宅改修・福祉用具購入のみの利用を除く)」が3.8ポイント増加しているが、「最初は介護保険サービス利用の予定はなかったが、認定だけ受けた」が3.4ポイント減少している。(図6)

問6-1 初めて要介護認定を受けた時の主な原因や病気

あなたが、初めて要介護認定を受けた時の主な原因や病気は何ですか。( はひとつ )

【図6-1 初めて要介護認定を受けた時の主な原因や病気】

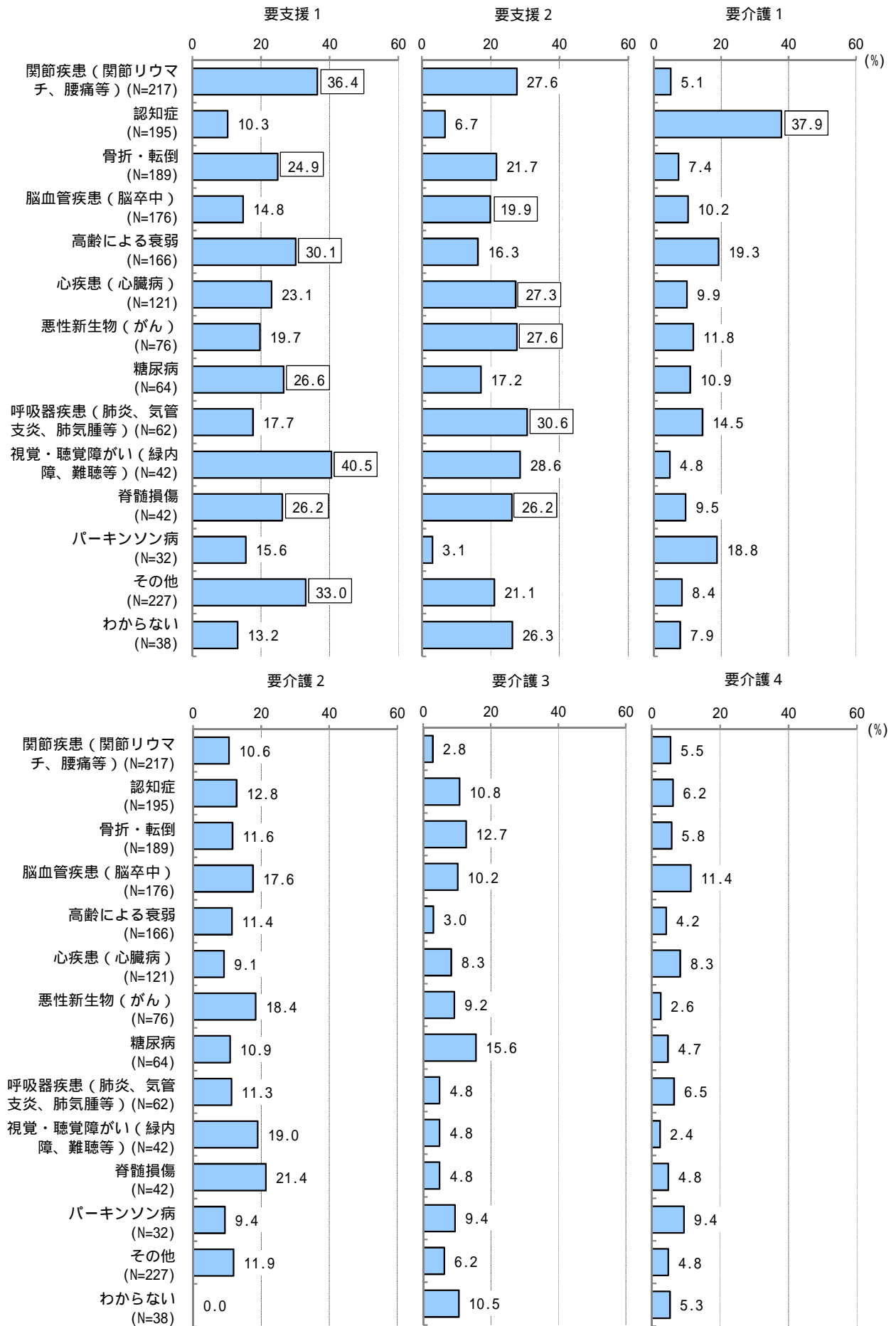


初めて要介護認定を受けた時の主な原因や病気については、「関節疾患(関節リウマチ、腰痛等)」が11.4%で最も多く、次いで「認知症」が10.2%、「骨折・転倒」が9.9%、「脳血管疾患(脳卒中)」が9.2%となっている。

なお、「その他」として、「腎機能障がい・慢性腎不全(人工透析の実施)」、「精神障がい・精神疾患(うつ病、統合失調症等)」などがあつた。(図6-1)

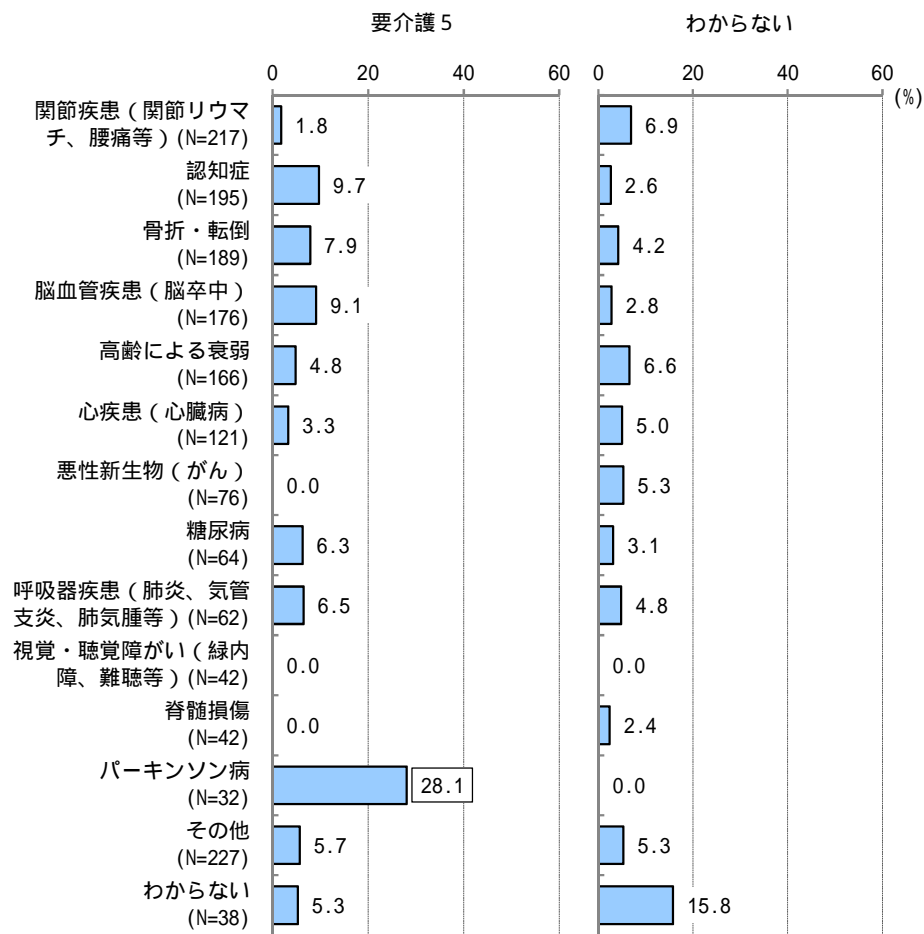
要介護度別で見ると、「関節疾患(関節リウマチ、腰痛等)」や「糖尿病」、「視覚・聴覚障がい(緑内障、難聴等)」、「骨折・転倒」、「高齢による衰弱」は要支援1で最も多くなつており、「脳血管疾患(脳卒中)」や「心疾患(心臓病)」、「悪性新生物(がん)」、「呼吸器疾患(肺炎、気管支炎、肺気腫等)」は要支援2で最も多くなつている。「認知症」は要介護1で最も多く、「パーキンソン病」は要介護5で最も多くなつている。また、「脊髄損傷」は要支援1と要支援2で最も多くなつている。(図6-1-a )

【図6-1-a 初めて要介護度認定を受けた時の主な原因や病気（要介護度別）】





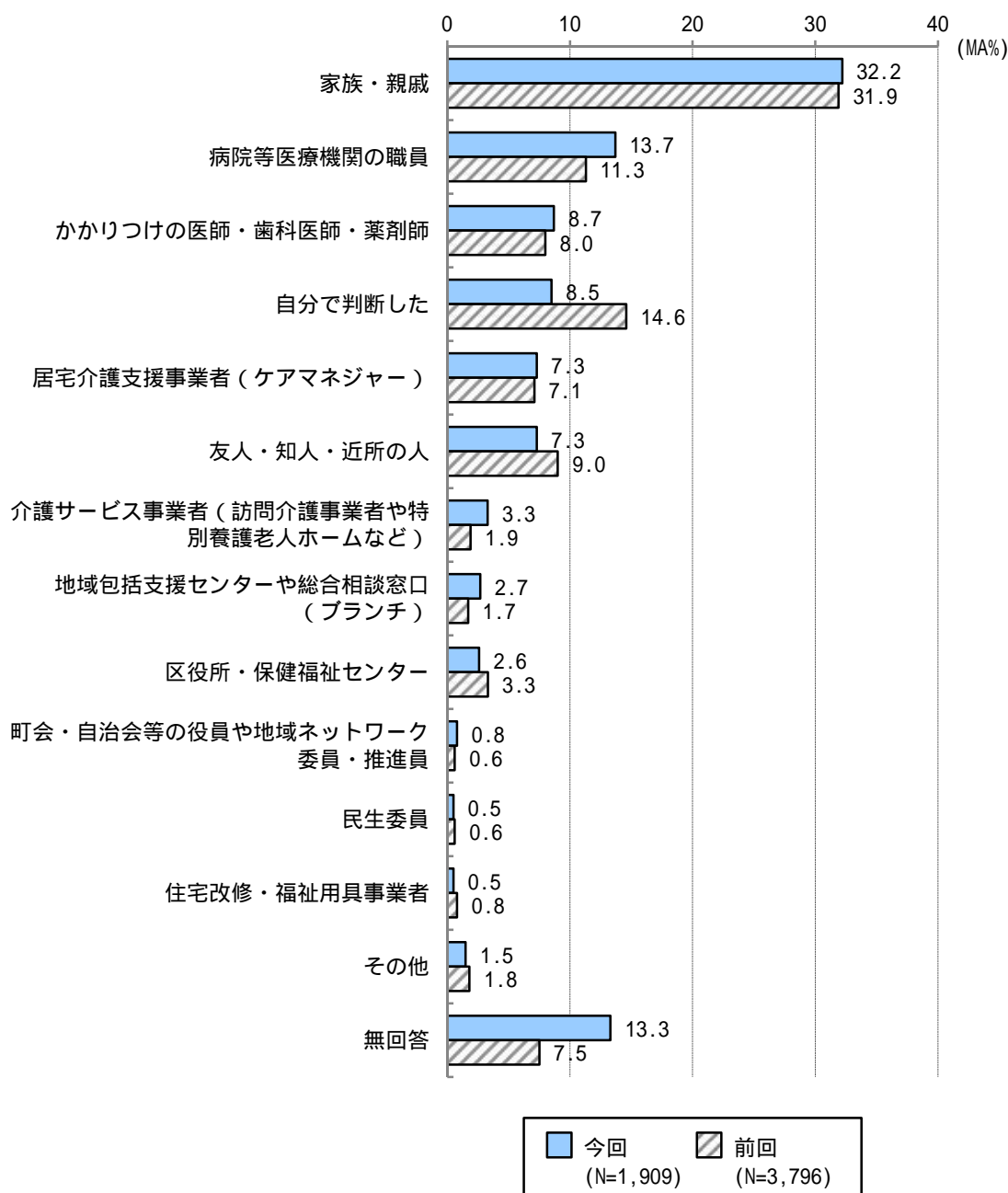
【図6-1-a 初めて要介護度認定を受けた時の主な原因や病気（要介護度別）】



問6-2 要介護認定を受けるよう勧めた人

要介護認定を受けるよう勧めたのはどなたですか。( はひとつ)

【図6-2 要介護認定を受けるよう勧めた人】



複数回答の回答者が多かったため、すべての回答を有効としている。

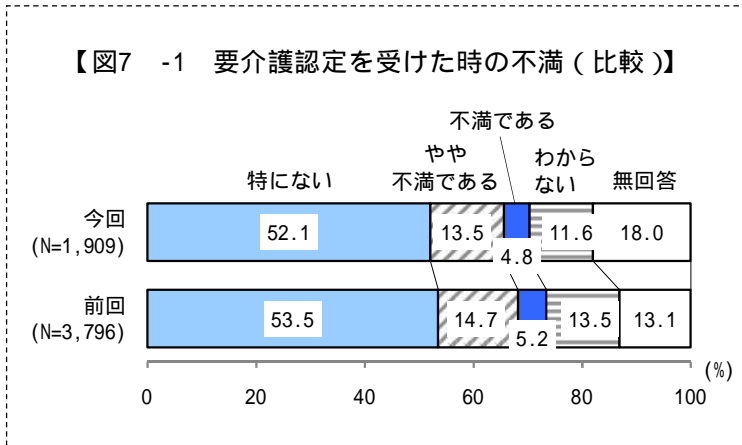
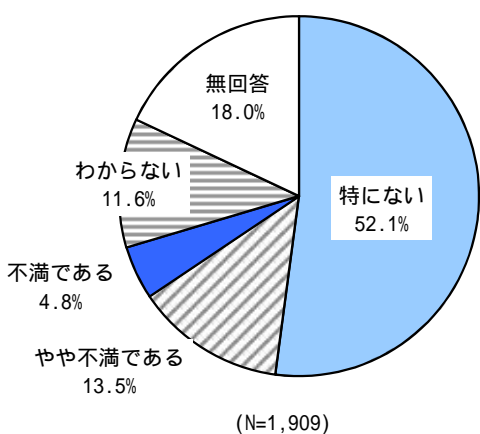
要介護認定を受けるよう勧めた人については、「家族・親戚」が32.2%で最も多く、次いで「病院等医療機関の職員」が13.7%、「かかりつけの医師・歯科医師・薬剤師」が8.7%となっている。

前回調査と比較すると、「自分で判断した」が6.1ポイント減少している。(図6-2)

問7 要介護認定を受けた時の不満

要介護認定について、何かご不満な点がありましたか。( はひとつ)

【図7 要介護認定を受けた時の不満】



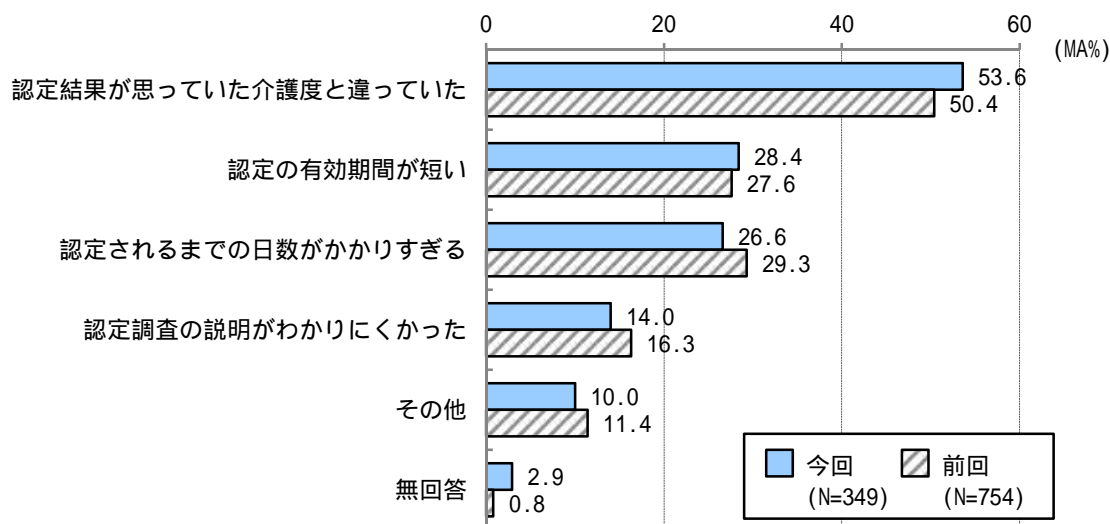
要介護認定を受けた時の不満については、「特にない」が52.1%で最も多く、次いで「やや不満である」が13.5%、「不満である」は4.8%となっている。(図7 )

前回調査と比較すると、概ね前回と同様の傾向となっている。(図7 -1)

問7 要介護認定を受けた時の不満な理由

【問7で「2 やや不満である」「3 不満である」に つけた方のみお答えください。】  
その理由についてお答えください。( はいくつでも)

【図7 要介護認定を受けた時の不満な理由】



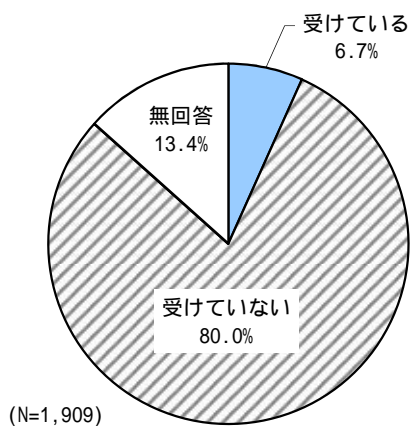
要介護認定に不満がある理由については、「認定結果が思っていた介護度と違っていった」が53.6%で最も多く、次いで「認定の有効期限が短い」が28.4%、「認定されるまでの日数がかかりすぎる」が26.6%となっている。なお、「その他」として、「訪問調査員の判断基準が不明確」、「訪問調査員の対応(態度)」などがあつた。

前回調査と比較すると、「認定結果が思っていた介護度と違っていった」が3.2ポイント増加している。(図7 )

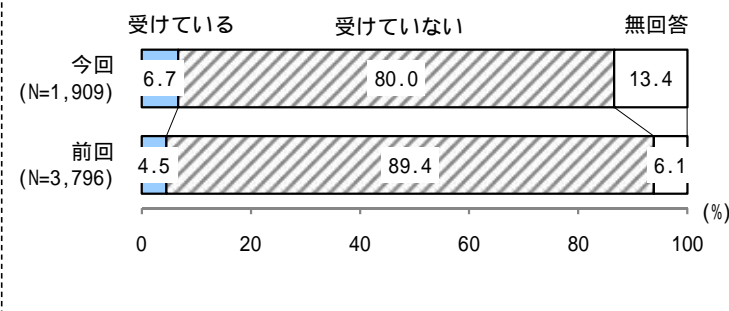
## 問8 現在の自宅で受けている医療に関するサービス

あなたは現在、医師などの訪問により、自宅での診察などを受けていますか。  
( はひとつ )

【図8 現在の自宅で受けている医療に関するサービス】



【図8 -1 現在の自宅で受けている医療に関するサービス (比較)】

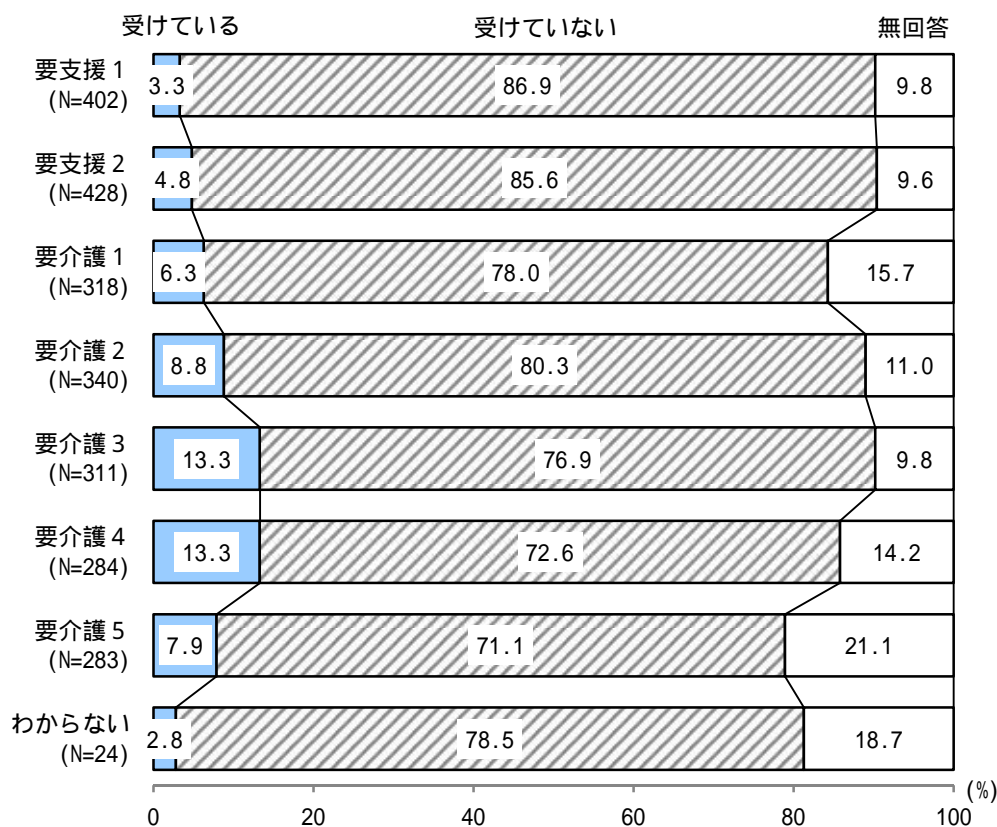


現在、医師などの訪問による自宅での診察などを「受けている」人は6.7%、「受けていない」人は80.0%となっている。(図8 )

前回調査と比較すると、「受けていない」が9.4ポイント減少している。(図8 -1)

要介護度別で見ると、要介護3・4は「受けている」割合がともに13.3%となっており、その他の要介護度では1割未満となっている。(図8 -a)

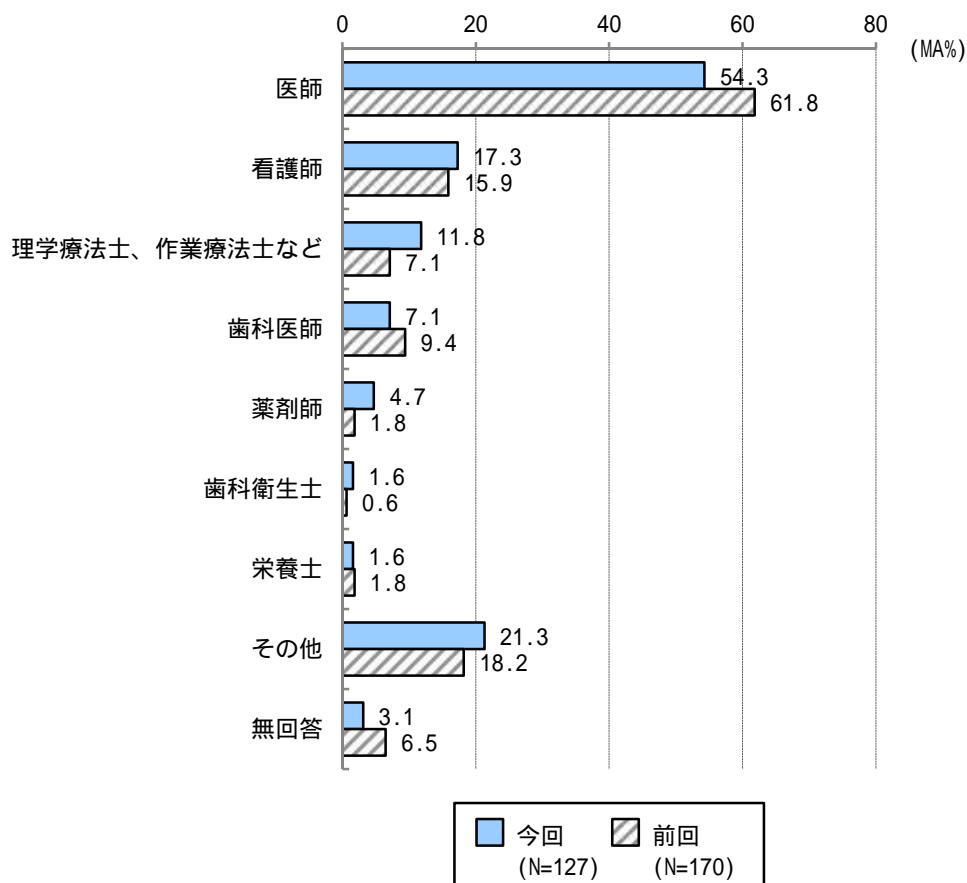
【図8 -a 現在の自宅で受けている医療に関するサービス (要介護度別)】



問8 訪問される方

【問8で「1 はい」に つけた方のみお答えください。  
訪問されている方をお答えください。( はいいくつでも)

【図8 訪問されている方】

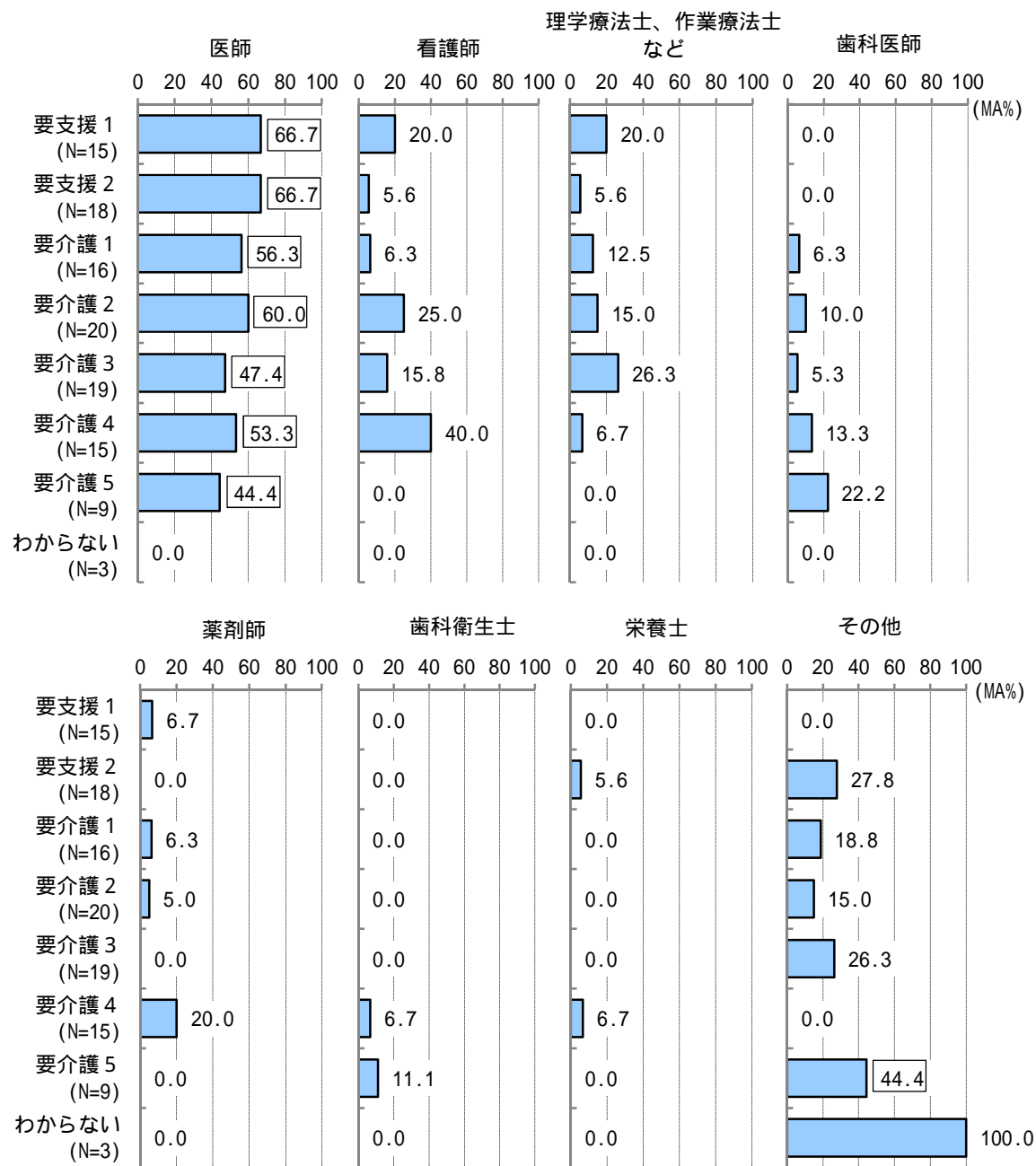


訪問されている方については、「医師」が54.3%で最も多く、次いで「看護師」が17.3%、「理学療法士、作業療法士など」が11.8%となっている。

前回調査と比較すると、「医師」が7.5ポイント減少し、「理学療法士、作業療法士など」が4.7ポイント増加している。(図8 )

要介護度別でみると、要介護度に関わらず「医師」が最も多くなっている。(図8 -a)

【図8 -a 訪問されている方(要介護度別)】

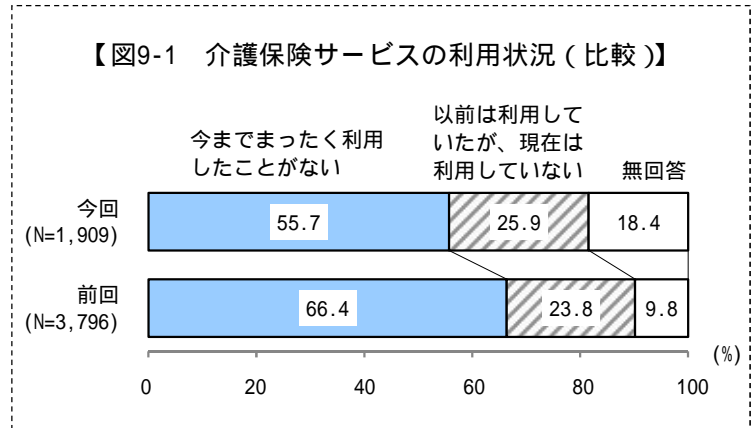
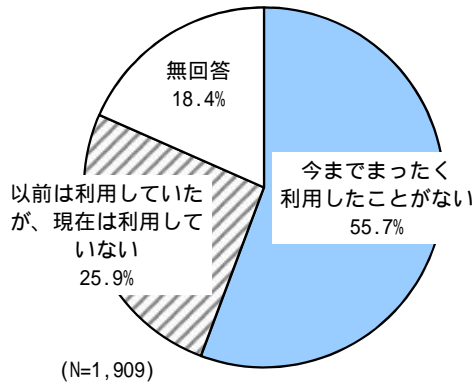


## (4) 介護保険サービスの利用状況と利用に対する考え

### 問9 介護保険サービスの利用状況

あなたの介護保険サービスの利用状況について、おたずねします。( はひとつ)

【図9 介護保険サービスの利用状況】

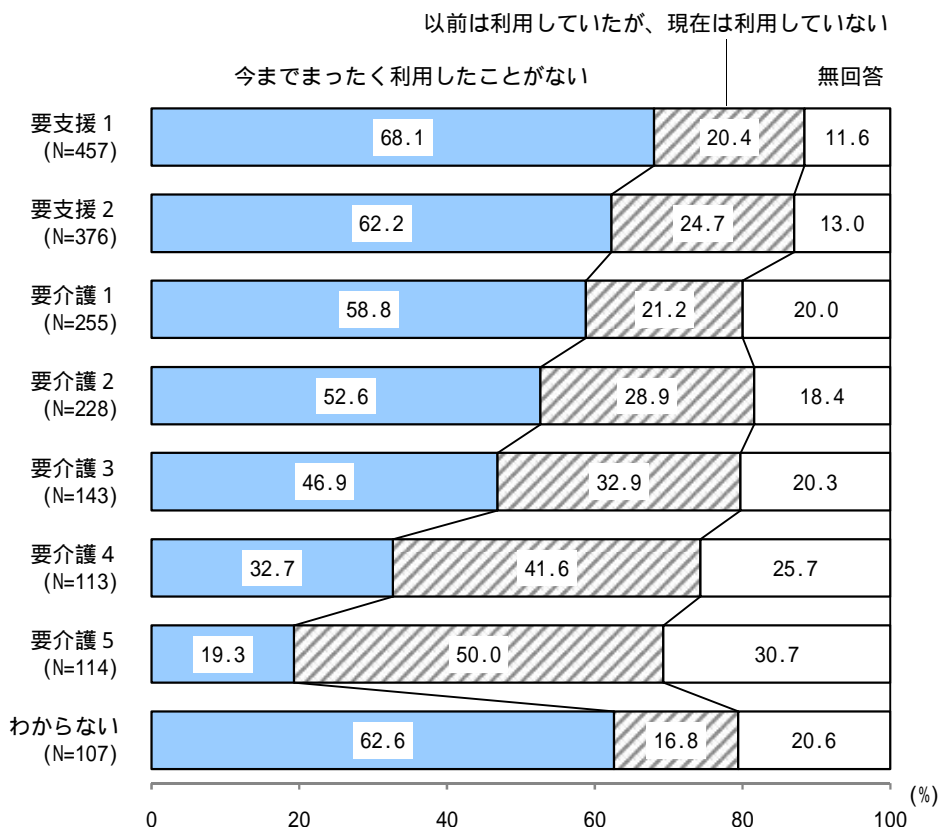


介護保険サービスの利用状況については、「今までまったく利用したことがない」が55.7%、「以前は利用していたが、現在は利用していない」は25.9%となっている。(図9)

前回調査と比較すると、「今までまったく利用したことがない」が10.7ポイント減少している。(図9-1)

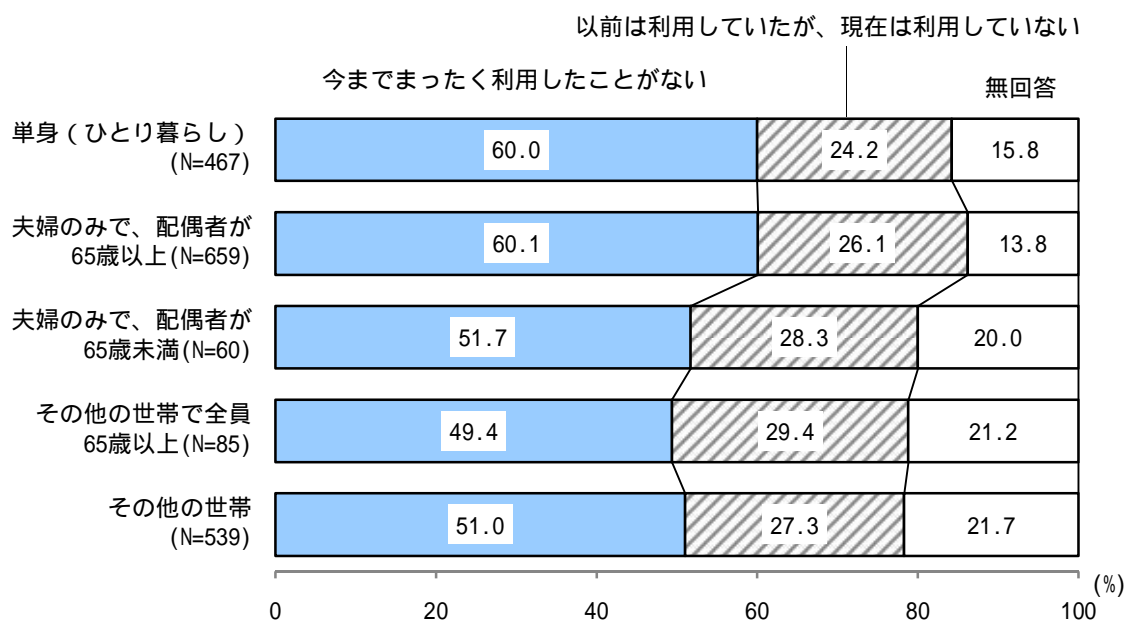
要介護度別で見ると、要支援1・2と要介護1～3は「今までまったく利用したことがない」のほうが多くなっているが、要介護度が高くなるほど割合が低下しており、要介護4・5では「以前は利用していたが、現在は利用していない」のほうが多くなっている。(図9-a)

【図9-a 介護保険サービスの利用状況(要介護度別)】



世帯の状況別で見ると、世帯の状況に関わらず、「今までまったく利用したことがない」が多くなっており、特に、“単身（ひとり暮らし）”世帯と、“夫婦のみで、配偶者が65歳以上”の世帯では6割を占めている。（図9-b）

【図9-b 介護保険サービスの利用状況（世帯の状況別）】

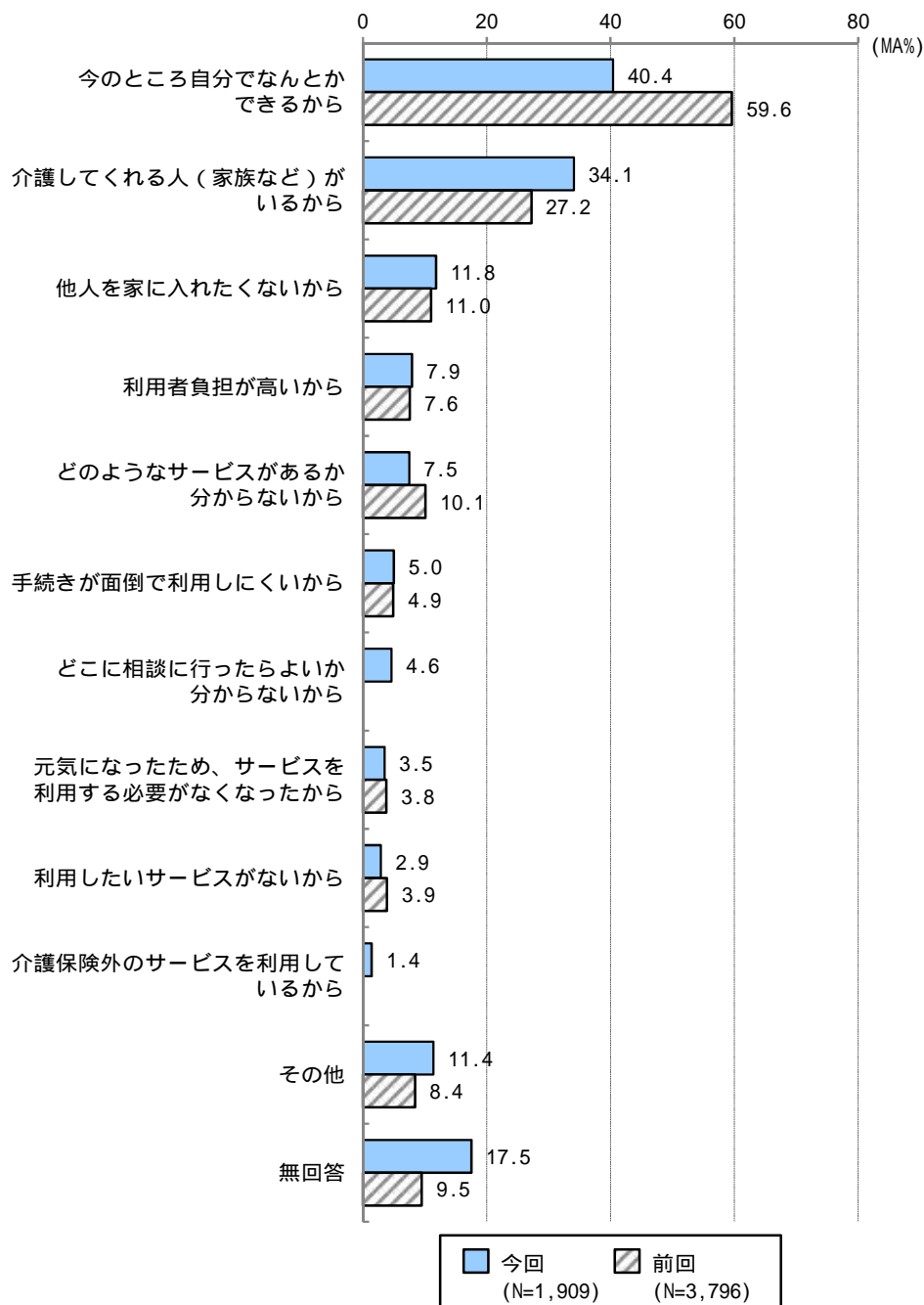




## 問10 介護保険サービスを利用していない理由

あなたが介護保険サービスを、現在利用していない理由についてお答えください。  
(はいくつでも)

【図10 介護保険サービスを利用していない理由(比較)】



介護保険サービスを利用していない理由については、「今のところ自分でなんとかできるから」が40.4%で最も多く、次いで「介護してくれる人(家族など)がいるから」が34.1%、「他人を家に入れたくないから」が11.8%となっている。なお、「その他」として、「入院した(入退院を繰り返す)」、「本人のサービス利用拒否」などがあつた。

前回調査と比較すると、「今のところ自分でなんとかできるから」は19.2ポイント減少し、「介護してくれる人(家族など)がいるから」が6.9ポイント増加している。(図10)